

会議結果概要書

1 会議名	令和7年度第1回名寄市上下水道事業経営審議会
2 開催日時	令和7年6月9日（月）午後6時30分から午後7時32分まで
3 開催場所	市役所名寄庁舎4階 大会議室
4 委 員	山上会長（○）、臼田副会長（×） 橋場委員（○）、川瀬委員（×）、栢山委員（×）、伊豆倉委員（○）、吉川委員（○）、久保委員（○）、藤島委員（×）、清水委員（○） ※委員10人中6人出席
5 事務局	橋本副市長 東建設水道部長、佐藤上下水道室長（兼建設水道部次長）、有門工務課長、松永浄水場長、大沼下水処理場長、成毛業務課長、坂上業務課主査、中島業務課主査、本間業務課主査、小林業務課主査
6 議題等	報告1 水道料金の改定等について 報告2 水道スマートメーター・水道ポータル導入事業について 報告3 上下水道事業経営状況について 報告4 ウォーターPPPの導入検討について
7 会議結果	○報告1 水道料金の改定等について ・前回審議会以降、水道料金改定に係る経過及び検針サイクルの統一内容を報告する。 ○報告2 水道スマートメーター・水道ポータル導入事業について ・令和6年度に実施した水道スマートメーター・水道ポータル導入事業について報告する。 ○報告3 上下水道事業経営状況について ・各事業の概要、令和6年度予算進捗状況、令和7年度予算を報告する。（水道事業・下水道事業） ○報告4 ウォーターPPPの導入検討について ・ウォーターPPPの概要、導入の可能性について調査検討していくことを報告する。 ※主な質疑・意見等については別紙1のとおり

令和7年度第1回名寄市上下水道事業経営審議会 主な質疑・意見等

○報告4 ウォーターP P Pの導入検討について

問 地元業者の関わりはどうなるのか。

答 現在、風連浄水管理センターの維持管理、管渠の維持管理を地元業者に委託しています。地元業者における参入の仕方などが関わってきますので、地元業者がどのように参入できるのか、またどこまでご協力いただけるのかを地元業者と協議させていただいて、全体的にどのような体制が一番望ましく、地元業者と協力して維持管理できるのか検討を進めていきたいと考えています。

問 導入判断は慎重にしてほしい。

答 導入判断のポイントとして、3点ほど説明させていただきました。現在、名寄地区の下水処理場については、直営で管理しておりますが、全国的には約9割の施設が民間委託に移行している状況であります。その上で、これまでも下水処理場の適切な管理については、適時検討してきましたが、民間委託した場合の費用比較を調査した結果、直営で管理した方が効率的であると判断し、直営で管理しています。今回、ウォーターP P Pの導入検討によって、再度、費用の比較を行っていくことになりますが、仮にウォーターP P Pに移行した場合、大幅に費用がかかってしまうと下水道使用料にも影響してしまうので、当然、委託費用が下水道事業にどのくらい影響するかを含めて調査するとともに、慎重に検討していきたいと考えています。